

委員会活動計画書

委員長名 岸恵美子

【委員会名】 保健師基礎教育調査委員会（特別プロジェクト）	
【メンバー】 ◎岸恵美子、▽坂本美佐子、荒木田美香子、五十嵐千代、和泉京子、糸井和佳、大木幸子、表志津子、齋藤照代、清水信輔、標美奈子、鈴木良美、臺有桂、土屋文枝、鳥本靖子、成瀬昴、望月由紀子、柳生文宏、山下留理子、吉岡京子、吉岡幸子 ◎委員長、*役員以外の委員、▽会計担当、()所属名、50音順	
【活動方針】 保健師養成課程における教育内容・方法や学校運営の実態及び課題について明らかにし、効果的な保健師基礎教育を検討するための基礎資料とする。	
平成 29 年度	
達成目標	<ul style="list-style-type: none">現在の保健師基礎教育の実態と課題を明らかにし、指定規則・ガイドライン検討の基礎資料とする。現状の保健師基礎教育で不足している内容を明らかにし、強化または追加が必要な内容を検討する。保健師基礎教育において教育方法の工夫や改善をしている GP 事例を抽出し、好事例として提案する。現在の学校運営の実態と課題を明らかにする。学生の保健師としての就職状況を明らかにし、保健師の就職率向上に寄与しているかを検討する。学生の卒業時の到達度、保健師基礎教育教員及び現場保健師が求める卒業時の到達度を明らかにし、比較検討する。
活動計画	<ol style="list-style-type: none">厚生労働省医政局看護課の平成 29 年度看護職員確保対策特別事業「保健師学校養成所における基礎教育に関する検討」の委託を受け、以下の調査を実施する。<ol style="list-style-type: none">保健師基礎教育にかかわる保健師学校養成所への質問紙調査 全国の保健師学校養成所を対象に、現在の保健師教育の実態、保健師教育における課題、今後強化が必要な教育内容、実習における工夫、学校運営の実態や課題、学生の保健師としての就職状況、などについて実態調査を実施する。保健師基礎教育にかかわる実習機関を対象とした質問紙調査 現場の実習指導者である保健師を対象に、質問紙調査を実施し、学生の実習での体験項目、実際の到達状況、求める卒業時の到達度、到達度を評価する方法・項目・内容、などについて質問紙調査を実施する。なお、対象とする実習機関は行政保健、産業保健の分野とする。保健師基礎教育にかかわる既存の文献検討 システマティックレビューにより、これまでの保健師基礎教育にかかわる論文を文献検討することにより、これまでの研究に動向を明らかにするとともに、新たな知見となりえる内容を抽出する保健師基礎教育にかかわる演習・実習の好事例の抽出 保健師学校養成所ですでに実施されている演習・実習で、学生の卒業時の到達度を向上させるための実践例や、実習方法や内容の工夫例など、他養成所でも参考となりえる好事例の実践について広く収集して教育機関が活用できるよう教育実践事例集としてまとめる。委員会の開催<ul style="list-style-type: none">委員会委員は各調査班に分かれ調査の計画・実施、報告書作成にかかわる。また各調査班の代表をコアメンバーとし、年間 3 回程度コアメンバー会議を実施し、全体の計画立案、進捗状況の確認、報告書の作成について検討を行う。成果物<ul style="list-style-type: none">報告書としての紙媒体、もしくは電子媒体で本協議会のホームページ上で公開する。